事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

	コード		名	称		区分	コード		名	称			
事業名	951	社会教育	始 始 始 始 始			会計	01	一般会計					
尹未口	901	性云教育]	住民社員			款		教育費					
基本	33	だわまがん	上きがいを持てる	地 合たつ/ス		項	05	社会教育費					
施策	3	/C160/J.3	EG 11.1 1514 C 21	茂云でノ\む		目	01	社会教育総務費					
施策	4	开 海型37	機能の充実		細目			社会教育推進網	径費				
旭泉	4	土脏于白1	成形の元夫			細々目	01	社会教育推進経費					
基本	計画該	当頁		132			の重点	点事項番号					
担当部課	コード		7 5 5 0 0 0			評価者		藤田 幸一	連絡先	52 -	1110		
ᆲᆔᅑ	名称		教育委員会	青山分室		氏 名			连流元	(内線)			

車業の計画・中容

事業	の計画・内容								
	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)							
事業目的	市民	地域における文化活動が活発に行われる。 郷土の歴史や文化 財について理解を深める。							
	(対象件数)								
根抗	W法令・要綱等 社会教育法、社会教育指導員及び家庭教育	指導員設置条例							
	台年度 平成 年度 了年度 平成 年度 関連事業								
本年度事業内容	社会教育指導員による社会教育、公民館活動事業への助言 指導 初施街道交流の館「たわらや」開館事業、県指定文財である資料(講看板)を保存・展示した。 青山ふるさと 術文化展覧会開催 日時:平成18年11月11日 ~ 13日 3日 会場:青山ホール	化 発に取り組む 美 <mark>状</mark>							

整備内容

1 建設用地 2 建設面積(延床面積) 3 規模·構造 4 総事業費

運営体制

是百许利			
1 運営主体	直営	指定管理	□ 民間委託等
委託先			
2 配置(予定)人員			人
3年間運営費			千円
4 市内の類似施設			

単独 事業類型 ソフト事業 事業種別 継続

車坐宝績

李 朱夫隣							
活動指標	単位	実	績値	目標値			
/白里川1日代示	十世	H17	H18	H19	H20		
社会教育指導員活動日数		目標	目標 200	200	200		
社云教自拍导貝/b割口数 	日	実績 197	7 実績 200	200	200		
初瀬街道交流の館開館日数	日	目標	目標 245	245	245		
が、独田道文派の昭用昭口数		実績 24	5 実績 245	240	240		
ふるさと美術文化展覧会開催回数	回	目標	目標 1	1	1		
かること天神 大心依見云 用作凹数	ॻ	実績 ***	1 実績 1	Į.	I		

2次評価対象分

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位		実終		目標	票値		
争乗の成未を則る相信	指標設定の考えり	丰世	H	117		H18	H19	H20	
初瀬街道交流の館入館者数	郷土の歴史や文化についての理解を示す指	1	目標	1,200	目標	1,200	1,200	1,200	
が、根田道文派の紹入語自数	標とする。		実績	1,337	実績	1,023	1,200		
ふるさと美術文化展覧会来場者	地域の芸術文化の向上を示す指標とする。	ı	目標	300	目標	350	365	380	
かるとこ実例文化成員云木場自	地域の云州文化の向上を小り相標とする。		実績	306	実績	366	303	300	

評価		
評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	ふるさと美術文化展覧会の開催は、地域の文化サークルの向上をはかることができる。また、市民美術展覧会のような専門的な展覧会ではなく、文化サークルの発表の場として必要である。 また、たわらや交流の館は、平成17年開館のために閉館することはできない。
有効性	3	ふるさと美術文化展覧会の開催は、地域の文化サークルの発表の場となり創作意欲がたかまり、参加出展は大幅に増加している。また、初瀬街道交流の館の開館により、文化財に対する関心が深められる。
達成度	3	ほぼ達成できた。
効率性	3	ふるさと美術展覧会は、会場使用料のみとして、経費削減をはかった。 また、たわらや交流の館は、開館日を少な〈して 人件費を削減することを検討する。

ĺ	総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
	Α		初瀬街道交流の館は、地域の大切な民俗資料館として、効率性を高めるため催し館として、広報・啓発をすすめ歴史学習等の利用をはかる。

年度	#							平成17	年度	決算内容	容	平成1	年度 🧎	夬算内	容	平	成19年	度 計画	画内容	平	平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容				平成2	平成22年度 計画内容			
+13	z \						事業	内容	数量	単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額	事業内	容数	量単位	金額	事業内	容数量	量 単位	金 額	事業内額	容 数量	量 単位	金 額	事業内容	数量	単位	金 額	
隹	4										(千円)				(千円)				(千円)			(千円)				(千円)				(千円	
委託	£ [\vdash	$\langle \cdot \rangle$				報酬				1,301	報酬			1,301	報酬			1,30	報酬			1,301				1,301	報酬			1,30	
步	1	,	K			-	共済費				178	共済費			164	共済費			17	共済費			180	共済費			180	共済費			18	
		_				事	賃金				1,365	賃金			1,332	賃金			1,41	賃金			1,415	賃金			1,415	賃金			1,41	
犬 工事	事	✓	$\overline{}$	\		美山	旅費				14	旅費			15	旅費			3	旅費			37	旅費			37	旅費			3	
		7		K		内容	需用費				881	需用費			1,011	需用費			97	需用費			1,077	需用費			1,077	需用費			1,07	
兄							役務費				390	役務費				役務費			33	役務費			349	役務費				役務費			34	
							委託料					委託料				委託料				委託料				委託料				委託料			29	
							使用料及び	び賃借料			45	使用料及び賃借料			80	使用料及び賃	借料		6	使用料及び質	賃借料		80	使用料及び賃値	昔料		80	使用料及び賃借料	ŀ		8	
進捗率							負担金補助及	なび交付金			500																					
(%)					\		事業費請	†(A)			4,946	事業費計(A)			4,302	事業費計(/	١)		4,58	事業費計	A)		4,738	事業費計(A	a)		4,738	事業費計(A)			4,73	
	ş	業投	入人	ŧ			人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	C).2 人	1,44	人件費(B) 0.	2 人	1,440	人件費(B)	0.2	2 人	1,440	人件費(B)	0.2	人	1,44	
	フル:	コスト	(A)	+ (B))			-			6,386				5.742			<u> </u>	6,02	1			6,178			_	6,178				6,17	

喜業費(人件費除く)の財源内訳

<u> </u>	寅(八十寅休\)の別ぶ内武						
(A)	事業費	4,946	4,302	4,584	4,738	4,738	4,738
	国庫支出金						
A	県 支 出 金						
() ()	地方債						
り	受益者負担						
内	その他	55	36	36	36	36	36
訓	一般財源	4,891	4,266	4,548	4,702	4,702	4,702
ш,	計	4,946		4,584			
/±	その他特定財源の名称・補助基本額・	その他は入館料	その他は入館料	その他は入館料	その他は入館料	その他は入館料	その他は入館料
TH	率						
75	地方債の区分と充当率等						